

今月のトピックス

治療と仕事の両立・復職について相談できます。(詳細は4ページに掲載)

病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第271号 2025年2月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：<https://www.niigatah.johas.go.jp>

還暦を迎え

事務局長 星 孝 男

春寒のみぎり、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

つい先日まで『箱根駅伝』や『おせち』と言った正月モードであったはずが、すでに今年も1カ月が経過し『恵方巻』や『節分』と言った2月に入りました。

さて今回は私事となり恐縮ですが、昨年9月に還暦を迎えました。いつかは迎えることですが、『もう還暦なのか』と思うくらい、あっという間の感覚です。



このご時世 60歳はまだまだ若いと自分に言い聞かせていますが、『アレ何だっけ』と言う独り言が多くなるなど、やはり年相応に日々身体は進化(老化)してきております。

私が生まれた昭和39年はどのような年であったかと言うと、主な出来事では、東海道新幹線の開業・夏季東京オリンピックの開催、代表的な流行語では『カギッ子』(団地にすむ共働きの子供たちをさす)、ヒット曲では『明日があるさ』(坂本 九)が思い出されます。

つい先日も、ある民放の正月特番でドラマ『不適切にもほどがある』が再放送



され、そのドラマではリアルに昭和時代の生活が映し出され、昭和時代の感想を聞かれた台詞の中で『なんか全体的にうるさかったな、人が。駅でもスーパーでもみんな無駄な事喋るから。いまはほら、これ(イヤフォン)で、これ(マスク)だし。分からないことは人に聞かず検索するから静かだよ。』、その台詞に共感すると共に何か懐かしさを感じました。

話は還暦に戻りますが、還暦には、人間が生まれてから60年経つと、「生まれたときと同じ暦に還る（赤ちゃんに還る）」という意味があり、贈り物に赤が基調とされているのは、「厄除け・魔除け」の意味があるとのこと。

そういう意味では、再度人生のスタートラインに立ちましたので、同じ失敗を繰り返すことがないように、前向きに頑張っ歩いて行こうと思います。



診療科のお知らせ

■ 内科

毎週木曜日に非常勤 倉辻医師が診療を行っています。

■ 消化器内科

毎週木曜日に非常勤 市島医師が診療を行っています。

■ 循環器内科

毎週火曜日に非常勤 肥田医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に非常勤医師が交代制で診療を行っています。

2/7 山岸 昌一 2/14 竹鼻 伸晃 2/21 祖父江 友里恵

2/28 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190



抗てんかん薬

脳神経外科部長 青木 悟

最近 15 年くらいで抗てんかん薬が次々に発売され、効果は十分で副作用の少ない薬、他剤に影響を及ぼさない薬が増えてきています。今回は一部の主要な抗てんかん薬について、僕の印象をまとめました。これらの薬を内服している方は参考にしてみてください。

フェニトイン（商品名ヒダントール、アレビアチン）、フェノバルビタール、カルバマゼピン（商品名カルバマゼピン、テグレトール）：肝臓の代謝酵素（Cytochrome P450、UDP-glucuronosyl transferase など）を誘導し、他の薬剤の血中濃度を変化させる。新規に処方する場合、今でも脳卒中後や頭部外傷後の部分てんかんにカルバマゼピンは良く使いますが、フェニトインやフェノバルビタールはもうほとんど使いません。



バルプロ酸（商品名バルプロ酸、デパケン、セレニカ）：全般発作の第一選択で、小児期発症のてんかんで使用される頻度が多い。妊娠可能年齢の女性が内服する場合、胎児への催奇形性があります。

レベチラセタム（商品名レベチラセタム、イーケプラ）：主に部分てんかんに使われる薬。薬剤相互作用がなく、多剤併用が必要な高齢者には特に使いやすい。ただ易怒性、眠気、認知機能低下など精神症状がやや出やすい印象。最近ブリーバラセタム（商品名ブリエビアクト）という新薬が登場し、レベチラセタムと同等の効果、精神症状の少ないとのこと、今後薬剤の入れ替えが進むかもしれません（新薬は長期処方できないため、暫くの間は使いにくい）。

ラモトリギン（商品名ラモトリギン、ラミクタール）：全般てんかんの第2選択薬。胎児への催奇形性はないとされ、妊娠可能年齢の女性に使いやすい。ただ重症の皮疹の合併が多く、使い初めには特に注意が必要です。

ラコサミド（商品名ビムパット、ラコサミド）：特殊なナトリウムチャンネルブロッカーで、追加の薬剤として使用しやすい（単剤でも使用可能）。副作用も少ない印象でしたが、自分で担当した患者さんにうつ状態の副作用が出現し、薬剤変更をしました。

抗てんかん薬は、薬剤変更時にてんかん発作を起こす場合もあり、症状が安定している場合には無理に変更する必要はありません。しかし高齢者では多剤併用の必要がある方も多く、そのような場合は薬剤変更が妥当かもしれません。気になった方は主治医と相談してみてください。

治療と仕事の両立について 相談できます

復職について 相談できます

例えば、

- ・治療を続けながら、仕事も続けたいけど不安
- ・病気や後遺症のことを会社や上司にうまく伝えられるかな
- ・復職する時はどういう手順で進めたら良いだろう
- ・休職中に利用できる制度って何かあるの？
- ・とりあえず、誰かに話をきいてもらいたい



その悩み、相談してみませんか

新潟労災病院では、1階相談支援室内に両立支援相談窓口を開設しています。
個人情報や相談内容は厳守しますので、ご安心ください。

相談日 平日 8:15～17:00
予約制ではありませんが、予約していただければお待たせしません。

対象者 診断名は問いません。入院・通院されている方やその家族
(当院以外で治療されている方でも相談できます。)
事業者 人事労務担当者 産業保健スタッフ等

独立行政法人労働者健康安全機構 新潟労災病院
〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12 電話:025-543-3123
(担当 中澤)

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。 男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

内 容	料金(税込)
腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドックに含まれます。

	内 容	料金(税込)
がん検診	①肺	低線量肺CT 9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります 13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります 35,200円
	★②胃	内視鏡 血液凝固検査 16,500円
	★③大腸	便潜血(2回) 1,650円
	④前立腺	PSA 1,870円
	⑤乳腺	マンモグラフィ 6,380円
生活習慣病予防	⑥内臓脂肪測定	腹部CT 3,300円
	⑦骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部) 4,950円
感染症	⑧肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV) 2,365円
	⑨HIV	HIV 1,430円

◇ 腫瘍マーカー検査は
男性:CEA、CA19-9、PSA 女性:CEA、CA19-9、CA125 です。

◇ アミノインデックスは
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺
女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮になります。



フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定データを基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<https://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



私は今、「健康」にはまっています。普段病気一つしたことない親が数年前から立て続けに手術や入院したのをきっかけに、健康でいることってホント幸せなことなんだなあと感じ健康についてよく考えるようになりました。2年前から始めたテニスを週1回通い、体を動かしています。一向に上達しないですが楽しみながら続けます。



また納豆、甘酒、塩麴、キムチなど発酵食品を毎日食べるようにしています。とにかく健康に良いものであれば何でも取り入れています。怪しい通販には手を出さないようにしていますが…（笑）発酵食品は、免疫力が高まるし代謝アップや生活習慣病の予防になると、美容効果もあるのです！何より続けることが大事！

今後新たな職場での勤務になりますが、ストレスをためず健康を維持できるように過ごしていきたいです！

(R・O)